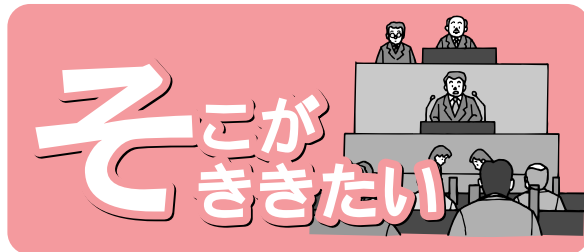


ページ	質問議員	質問事項
6	上野尚徳	<ul style="list-style-type: none"> ●小・中学校の普通教室へのエアコン導入について ●教育センター学習会について ●区民会館の有効活用について ●町内業者の育成について
7	水上邦雄	<ul style="list-style-type: none"> ●医療保険の給付削減・負担増について ●国保の広域化について ●医療提供体制の選別・削減について ●介護保険給付の抜本的見直しと、公平の名による応益負担の強化について ●特別養護老人ホーム入所者の現状について ●介護の産業化について ●高齢者の在宅支援について ●リバースモーゲージについて ●社会保障費用の負担について ●住宅リフォーム制度について
7	毛塚眞一	<ul style="list-style-type: none"> ●サステナブルな社会について ●新たな水による環境改善について ●インフラの維持管理について ●スポーツ施設の環境整備について ●町コン・婚活の支援について
8	佐藤弘一	<ul style="list-style-type: none"> ●納税関係について ●県道・町道側溝の管理整備について ●水道関係について
8	奥田とみ子	<ul style="list-style-type: none"> ●学校給食における食物アレルギー対策 ●がん検診、受診率の向上を図るには
9	中原敦子	<ul style="list-style-type: none"> ●犬・猫の処分ゼロを目指して ●部活動における外部指導者について
9	大沢 淳	<ul style="list-style-type: none"> ●来年度の予算編成方針と町長公約 ●公共工事に従事する技能労働者の適正な賃金水準の確保に向けて ●無線山の「緑のトラスト保全地」 ●上尾市とのごみ処理広域化
10	齋藤照夫	<ul style="list-style-type: none"> ●町の環境対策のあり方について ●安心・安全なまちづくり全般について



一般質問に8人が登壇

9月定例議会では、8人の議員が町政に対し一般質問をしました。今回より質問が一問一答、一括方式の選択制で行われ、3人の議員が一問一答で質問しました。その中から、主な質疑応答の要旨を質問した議員の要約により掲載します。

なお会議中の発言と答弁の詳細は、伊奈町議会ホームページおよび図書館に備えてある会議録でご覧になれます。(11月下旬掲載)

一問一答 質問し、これに対する答弁を行い、第2問、第3問と順次同じように質問と答弁を繰り返す方法です。



小・中学校の普通教室へのエアコン導入について



うえの なおのり
上野尚徳 議員

問 トイレの改修など、学校の老朽化対策は優先順位の高い問題点だが、異常とも言える猛暑に対し、高温化対策を施さないとならない教室が有るのも事実。

答 暑さに負けない体力づくりや体温調整機能が損なわれないよう、エアコン設置ありきという考え方はなく、様々な工夫を考えながら暑さ対策に対応してきた。しかし、ここ数年の暑



「経験したことのない暑さ」への対応を

さは異常な暑さである。提言のように、教室の温度と湿度を測定し、町の財政状況を考慮しながら検討を重ねていく。

老朽化対策と並行したエアコン設置を

問 教室の温度・湿度の測定結果を基に、先生やPTAと相談し、緊急性がある教室には、早急にエアコンを設置していく必要があるのでは。

答 一部の教室への導入は難しい。全体的にやるべきと考える。将来的な見通しを持って前向きに検討していく。

問 児童館や図書館、高齢者が集まる施設等、町の施設のニーズは増加してきている。区民会館の建て替えに合わせ、区民会館と町の施設との複合施設化を進めてみては。

答 施設の複合化は、利用者、住民の声を聞いた上で理解を頂くことが重要。施設管理等の課題も含め、研究課題とする。

介護保険 要支援1と2保険給付を廃止し
市町村の裁量で行う地域支援事業で行う方向



みずかみ くにお
水上 邦雄 議員

問 実施時期と内容の検討は。

答 現在、町では実施していない。

問 高齢者介護の在宅支援、定年退職者活用の方

向だが、
答 資格基準、人員基準もなく安全なサービス提供の確保の面から、積極的な活用は難しいと考え

る。

問 社会保障費用、応能負担の原則と、税負担の

政策に期待する。
答 すべての世代、能力に応じて支えあうことが必要。負担可能な社会経済環境が必要。国の経済

終末期医療の病院完結型から地域完結型への誘導

問 町内で夜間往診を実施している医療機関は。

答 往診専門の医療機関は、一か所である。他に、制度として実施している医療機関無い。

問 孤立・孤独死対策は。
答 民生委員、地区防災組織の見回り活動の充実と自主的にお互いを見守る社会に転換していく。

紹介のない総合病院の初診料自己負担1万円が検討されている

問 県内の現状は。
答 44病院、最高5千250円、最低4百円。

問 県央保健医療圏内は。
答 3病院、最高3千150円、最低2千620円。

住宅リフォーム制度の創設を求めました。



夏場の遊具等によるヤケドの注意

サステナブルな社会について



けづか しんいち
毛塚 眞一 議員

問 木材の活用と植林で、水資源の改善や土砂災害

の軽減、優良無花粉スギの植栽を拡大して、スギ花粉の飛散を減少させる。木材利用ポイント事業は、温暖化防止、循環型社会に貢献し、産業振興を進める。環境を守りながら

国土保全に繋がる公共施設の木造化や国産材の活用について。

答 公共施設についても費用面を考慮し、国産材の有効活用について引き続き進める。

問 インフラの定期、緊急点検の実施で健全度を

持続可能な環境保全と自然との共生

把握して、修繕や架け替えが一時期に集中しないように平準化をはかり、維持管理のコストの最適化をはかる対策は。

答 経年劣化により修繕対象箇所が年々増加傾向にあることから、今年度町内主要道路の「路面性状調査」を実施し橋梁（きょうりょう）については、接続する上尾市、蓮田市と協定を締結して18橋を管理している。今後、費用対効果を念頭に最適な工法で実施していく。

問 公園や保育所にある夏場の熱せられた遊具の利用について。

答 公園内の危険性のある遊具に標識を貼付するとともに、ホームページで広報する。

税金の納付がコンビニでも可能にするべきだ



さとうこういち
佐藤弘一 議員

問 固定資産税・町民税などコンビニエンスストアなどで支払ができるようにするべきだ。

答 財政改革実施改革プランの中で、納税環境の整備の一環として検討が続けられ、平成26年度から運用が予定されている町村システム共同化に併せて、導入に向けての準備を進めている。

問 近隣の状況は、既に実施されている。

答 既に実施されている。

問 県道・町道側溝のふた、ヘド口などの整備又



コンビニで納付可能に

管理・点検は、どのようになっているか。

答 職員の道路パトロールや、町民の皆様からの連絡等を基に、ふた等の破損や汚泥の堆積状況の把握を行っている。

土木課作業員と委託業者による迅速な対応に努めている。経年劣化した側溝の布設替は各行政区から要望がきている。県道については、埼玉県北本県土木整備事務所が進めている。

問 水不足のピーアールは、

答 町ホームページ・節水PR用たれ幕等により、啓発に努めている。

今後悪化の場合は、広報はじめ、大口使用者へ節水の協力依頼をしていく。

学校給食における食物アレルギー対策を問う



おくた
奥田とみ子 議員

問 アレルギー疾患のある児童生徒は何人か。

答 小学生が40名、中学生は15名。

問 献立表にアレルギー食品の表示がないのは、

答 希望する保護者に、アレルギー成分を含む食

品を朱書きした献立成分表を配布している。

問 万が一不測の事態が発生した場合、各小・中学校全ての教職員が、対応できる研修と訓練をするべきでは、

答 希望する保護者に、アレルギー成分を含む食



伊奈町立学校給食センター

答 各学校では、アレルギー有無の調査結果に基づき、必要に応じ保護者と全教職員に、詳細な情報共有化を図っている。研修については、各学校の養護教諭が参加し、全教職員に伝達している。

がん検診・受診率の向上を図るには

問 2014年度から、小中高で「がん教育」が実施されるが町の見解は、

答 現在、保健領域の中で扱い、生活習慣病のひとつとしている。今後、国の方針を見極め研究していく。

問 胃がん検診に、予防効果があるピロリ菌検査を導入すべきでは、

答 国のがん検診検討会の中で、胃がん検診でのピロリ菌検査が検討されている。町としても研究していく。

飼い主に対して、犬猫を飼う場合の指導は



なかはらあつこ
中原敦子 議員

問 飼い主に対して、犬・猫を飼う場合の心構えについて、指導を行っているか。

答 定期的に広報を通じ、飼い主への啓発活動を行い、狂犬病予防接種時には、啓発品を配布しながら心構えについて指導し

ている。

問 啓発活動の一環として、犬・猫を家族の一員として迎えようとする時は、全員で終生面倒をみられるか、真剣に話し合っ



7年前はのら犬でした

ムページに明記してほしい。

答 ホームページの記載内容を変える方向で検討していく。

問 各中学校において、外部指導者を受け入れたことで効果はあったか。

答 専門性のある外部指導者の活用は、生徒が技術の習得をする上で果たす役割は大きい。

問 外部指導者に対する生徒の反応は。

答 自分たちの技術の向上を支援し、精神面の育成にも力を尽くしてくれている外部指導者に対して、強い信頼を寄せている。

無線山、緑のトラストの今後は



おおさわ じゅん
大沢 淳 議員

答 平成25年度に用地測量及び土地鑑定評価、26年度に用地取得、自然環境調査及びボランティア募集、27年度に実施設計及び整備工事を経て一般開放を予定。

来年度の予算編成方針と町長の公約

問 児童館の整備拡充

答 庁内関係課で検討をすすめている。

問 役場の耐震化と建替えの可能性。



トラスト保全地化が予定されている無線山の桜並木

答 耐震補強が必要という診断が出ている。耐震補強工事によって役場機能に問題が生じる。建て替えも含めて検討している。

公共工事で働く技能労働者の賃金水準確保

問 国交省の通知を受けて。

答 業者には新しい設計労務単価と必要経費を示した資料を配布・説明し、適切な賃金水準の確保を要請している。

無線山の緑のトラスト

問 町としての基本方針は。

答 地元有識者も参加する検討委員会で検討する。

上尾市とのごみ処理広域化

問 今後のスケジュールは。

答 基本方針や施設の建設費、運営費を検討する。

町の環境対策のあり方について



さいとうてるお
齋藤昭夫 議員

問 町立の小中学校7校の通学路内に於ける危険個所の把握と対策は。

答 年度当初に教職員、PTA、地域のボランティアの方が通学路の点検を行っている。そのほか、日常的な点検も行い危険個所の把握に努めている。問 空き地等からはみだしている木の枝や雑草対策は。

答 現在、町教育委員会には報告されていないが、報告があった場合は、関係各課と連携しながら対応する。

問 カーブミラーなどの設置は要請から設置までにどのくらいの期間を要するのか。

答 通常カーブミラーを新設する場合には、町で

現地確認し、必要な場合業者から見積り等をとり、契約、着工となるので設置完了まで一定の時間が必要である。さらに設置可能な場所や位置により期間は変る。

問 小針小学校入口前に、大変危険と思われる街路灯が立っているが、町の対策は。

答 町で設置している街路灯は、職員による随時確認のほか、住民の協力を得ながら適宜、交換修繕を実施している。該当する街路灯は町で設置したものではない。

現在管理者を特定中である。管理者を特定でき次第、町からも撤去等の指導を行う。



道路にはみ出す民地からの雑草

決算特別委員会

議長および監査委員も含め、全議員16名で構成され、平成24年度の一般会計他6会計の決算を審査する委員会



山本重幸委員長



奥田とみ子副委員長

委員長あいさつ

この度、全議員の推挙を頂き、決算特別委員会委員長を担うことになりました。

決算審査は、議会が決定した予算が適正に執行されたかを審査するとともに、各種資料に基づきその行政効果を評価する議会にとってきわめて重要な議事案件であります。

そして、審査の結果は次年度の予算編成や行財

政運営に活かされるべく努力する責務も課せられていることを議会として認識を新たにしなければなりません。

議員各位の協力を頂き意義のある決算特別委員会にしたいと思っております。宜しくお願い申し上げます。

審査日

10月29日 一般会計

10月30日 特別会計

10月31日 予備日

傍聴するには

次回の定例議会は

12月3日(火)

開会予定です。

次の議会は



議会の本会議を傍聴するときには、会議当日に議事事務局窓口で名簿に名前と住所をご記入のうえ傍聴券・資料をお受け取りいただいております。傍聴席にお入りください。

また、委員会の傍聴につきましては、委員長の許可制になっておりますので事前に申し込みが必要です。

なお、本会議・委員会ともに、傍聴席の数には限りがありますので、あらかじめご了承ください。